平成 22	年度 事務	事業	評価シート	(平成 21	年度実	拖事業	(美)	整	理番号	保福支29
事務事業名	陵南の森総合セン	ンター‡	布設管理事業		会計	1 —	般会	計		
	<b>数11.10                                  </b>	. , ,	心队日生于人	省	予					
総 合 基 の目標(章)	5 信頼に基づく	く市民	とともにつく	るまち	科		会福祉費		N. H. VEG	NA ##
本 佐佐 (佐)					目目				ンター運行	
本 施策(節) 施策の方向	3 行財政運営				事業	17.0			ンター施設	<b>汉官</b> 理
画   施策の方向 関連する計画等					作成部署		畐祉部福ネ iの森総合			
事対象(誰を・	何を)				連絡先	11,2 11111	958 - 111			5500
業院南の本総合	センター施設の	建物及	で設備		と加え	012	300 111	. 1	אפורנייו	0000
$\sigma$										
	意図 (どういう状態にしたいのか) 内 広く市民が、安全・快適に利用できるよう施設機能の維持向上を図り、災害時には、避難場所として適切に運営できるよう管理する。									
	センター(陵南								と 南の森道	運動広場) 全
	■及び設備の日常に ●通して管理する。								ź	
	(地して自任する)	必安の	める、元然か	頃の又が.	不可自己	E未伤。	//安心寺(	クザガ	<b>5</b> 0	
内容										
	羽曳野市立陵南の	7本公	△屮いカータ	<b>庙</b>						
	7 昭和		一 明確にはれ				終了	年度	平成	年度
事業開始時期	□ 平成 58 年 F	開始		/パララス (昭和34年) 以	前より行っ	っている		1/2	1 7%	<b>TIX</b>
事業開始時から	建設から25年以上			化により補修部	品が調達で	きないな	など、設備の			がでてきてい
	る。また、建設当時	想定外で	ぎあったバリアフ	リーへの対応、	IT化など	へ向けた	た改修が求る	められ	ている。	
市民や議会の要 望										
実施手法	□ 直営	✓ - #	部委託 📗	全部委託	□ 補助金	・助成	金 [	] そσ	)他(	)
委託先	✓ 市外郭団体委託	名称	(シルバー人材	センター )	委託内容				引・休日の	
\$ 1070	✓ 民間委託		□ その他		210171	民間委	ē託:専門	知識0	)必要な施	設保守管理
区	分		20年度	21年度	22年度			:	活動単位当#	とりコスト
	分	(千円)	(実績)	(実績)	(見込み	r)	400,000	:	活動単位当力	とりコスト
区 事業費【1】 人件費【2】	分	(千円)			(見込み 115,	r)	400,000 350,000 300,000	:	活動単位当/	<b>たりコスト</b>
事業費【1】	分		<b>(実績)</b> 37,480	<b>(実績)</b> 34, 707	(見込み 115,	<b>k)</b> 565	350,000		活動単位当力	とりコスト
事業費【1】 人件費【2】  正規職員 再任用職員			(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人	(実績) 34,707 8,250	(見込み 115, 5 6, 5 0. 75 0. 00	565 105	350,000 - 300,000 - 250,000 - 200,000 -		舌動単位当力	とりコスト
事業費【1】 人件費【2】  正規職員 再任用職員 加調			(実績) 37,480 9,750 1.30 人 0.00 人 0.00 人	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人	(見込み 115, 5 6, 7 0. 75 0. 00 0. 20	565 1 <mark>05</mark> 人	350,000 - 300,000 - 250,000 - 200,000 - 150,000 -	•	舌動単位当力	とりコスト
事業費【1】  人件費【2】  正規職員 再任用職員 嘱託職員 臨時職員		(千円)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人	(見込み 115, 5 6, 2 0. 75 0. 00 0. 20 0. 00	565 1 <mark>05</mark> 人 人 人	350,000 - 300,000 - 250,000 - 200,000 -	•	舌動単位当力	シリコスト
事業費【1】 人件費【2】  正規職員 再任用職員 嘱託職員 臨時職員 超過勤務(参	員	(時間)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間	(見込み 115, 5 0, 75 0, 00 0, 20 0, 00 17, 00	105 人 人 人	350,000 - 300,000 - 250,000 - 200,000 - 150,000 -	•		
事業費【1】  人件費【2】  正規職員  本語  本語  本語  本語  本語  本語  本語  本語  本語  本		(千円)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人	(見込み 115, 5 6, 0. 75 0. 00 0. 20 0. 00 17. 00	565 105 人 人 人 時間	350,000 - 300,000 - 250,000 - 200,000 - 150,000 - 50,000 -	20	五動単位当力	とりコスト 22(目標)
事業費【1】 人件費【2】 正規職員数 正再俱託職員 超過勤務(参	員	(時間)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間	(見込み 115, 5 0, 75 0, 00 0, 20 0, 00 17, 00	565 105 人 人 人 時間	350,000 - 300,000 - 250,000 - 200,000 - 150,000 - 50,000 -	•		
事業費【1】 人件費【2】 職員数 起規用職員 超期 超過費 (【1】 総事業 財源內	員	( <b>千円</b> ) (時間) ( <b>千円</b> )	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 時間 47, 230	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間	(見込み 115, 5 6, 0. 75 0. 00 0. 20 0. 00 17. 00	565 105 人 人 人 時間	350,000 - 300,000 - 250,000 - 200,000 - 150,000 - 50,000 -	•		22(目標)
事業費【1】 人件費【2】 正再嘱題 超過勤務(型) 超過勤務(【1】 を事業 関府市その他	員	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 時間 47, 230	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957	(見込み 115, 5 0, 75 0, 00 0, 20 0, 00 17, 00 121, 6 65, 1	ト) 565 105 人 人 人 時間 570 182	350,000 - 300,000 - 250,000 - 200,000 - 150,000 - 50,000 - 0	•	21	22(目標)
事業費【1】  人件費【2】  職員数 正規照用員職員 超過勤務(参事業 国府市 その般財源の限別では、1)	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等)	(時間) (時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人 47, 230 2, 112 45, 118	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957 2,090 40,867	(見込み 115, 5 0, 75 0, 00 0, 20 0, 00 17, 00 65, 2 54, 3	ト) 565 105 人 人 人 時間 570 182 090 398	350,000 - 300,000 - 250,000 - 250,000 - 150,000 - 50,000 - 0	•	21	22(目標)
事業費【1】  人件費【2】  正再嘱題	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 時間 47, 230 2, 112 45, 118 20年度	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957 2,090 40,867 21年度	(見込み 115, 5 6, 0. 75 0. 00 0. 20 0. 00 17. 00 22, 0 54, 3 22年度(目	DD 565 105 人 人 人 時間 570 182	350,000 - 300,000 - 250,000 - 250,000 - 150,000 - 50,000 - 0	•	21	22(目標)
事業費【1】  人件費【2】  正再嘱題 超過 超過	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】	(時間) (時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人 47, 230 2, 112 45, 118	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957 2,090 40,867	(見込み 115, 5 6, 0. 75 0. 00 0. 20 0. 00 17. 00 22, 0 54, 3 22年度(目	ト) 565 105 人 人 人 時間 570 182 090 398	350,000 - 300,000 - 250,000 - 150,000 - 50,000 - 0	•	21	22(目標)
事業費【1】  人件費【2】  職員数 超 正 再嘱 臨 勤 の	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 時間 47, 230 2, 112 45, 118 20年度	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957 2,090 40,867 21年度	(見込み 115, 5 6, 0. 75 0. 00 0. 20 0. 00 17. 00 22, 0 54, 3 22年度(目	DD 565 105 人 人 人 時間 570 182	350,000 - 300,000 - 250,000 - 250,000 - 150,000 - 50,000 - 0	•	21	22(目標)
事業費【1】  人件費【2】  正規開職員数 超過勤務(参: 本事業)	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) <b>)活動実績)【B】</b> 引可能日数	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 時間 47, 230  2, 112 45, 118 20年度 359	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957  2,090 40,867 21年度 358	(見込み 115, 5 6, 0. 75 0. 00 0. 20 0. 00 17. 00 22, 0 54, 3 22年度(目	DD 565 105 人 人 人 時間 570 182 090 398 標) 359	350,000 - 300,000 - 250,000 - 150,000 - 100,000 - 50,000 - 0	•	21	22(目標)
事業費【1】  人件費【2】 正再嘱題	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 可能日数 スト(【A】/【B】	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 時間 47, 230  2, 112 45, 118 20年度 359	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957  2,090 40,867 21年度 358	(見込み 115, 5 6, 0. 75 0. 00 0. 20 0. 00 17. 00 22, 0 54, 3 22年度(目	DD 565 105 人人人時間 370 182 182 189 標) 359 円	350,000	•	21	22(目標)
事業費【1】  人件費【2】  職員数 超 正再嘱 臨勤 ( 1 )  超 書 費	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 可能日数 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口) 指標名	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 時間 47, 230 2, 112 45, 118 20年度 359	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957  2,090 40,867 21年度 358	(見込み 115, 5 6, 0. 75 0. 00 0. 20 0. 00 17. 00 121, 6 65, 1 2, 6 54, 1 22年度(目 338, 914 1, 023	A) 565 105 人 人 570 182 090 398 標) 359	350,000	20	21 成果指标	22(目標)
事業費【1】  人件費【2】  一 職員数 超過数 超過費 正再嘱 臨勤務 (	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 可能日数 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口) 指標名 )保守管理による	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 時間 47, 230 2, 112 45, 118 20年度 359 131, 560 円 395 円 指標設定	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957  2,090 40,867 21年度 358  119,992 円 361 円 の考え方 年次計画を持ち改	(見込み 115, 5 6, 0. 75 0. 00 0. 20 0. 00 17. 00 121, 6 65, 1 2, 0 54, 1 22年度(目 338, 914 1, 023	A) 565 105 人 人 570 182 090 398 標) 359	350,000   300,000   250,000   250,000   150,000   50,000   0   100,000   100	20	21 成果指标	22(目標)
事業費【1】  人件 職員数 超業	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 可能日数 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口) 指標名	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 時間 47, 230  2, 112 45, 118 20年度 359  131, 560 円 395 円  指標設定  老朽化の進む施設を修。設備の故障等に	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957  2,090 40,867 21年度 358  119,992 円 361 円 の考え方 年次計画を持ち改正避時体館を回避設	(見込み 115, 5 6, 0. 75 0. 00 0. 20 0. 00 17. 00 121, 6 65, 2 22年度(目 338, 914 1, 023 平成20 目標	A) 565 105 人人 人 時間 370 182 090 398 標) 359 円 円	350,000	20 <b>*</b> 成 <b>21</b> 年 358	21 成果指 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	22(目標) 票① 22(目標) 平成22年度
事業費【1】  人件 職員数 超業	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 可能日数 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口) 指標名 )保守管理による	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 時間 47, 230  2, 112 45, 118 20年度 359  131, 560 円 395 円 指標設定 老朽化の進む施設を修。設備の故障等に (平成21年度は、全様の21年度は、全様の21年度は、全様の21年度は、全様の21年度は、全様の21年度は、全様の21年度は、全様の359	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957  2,090 40,867 21年度 358  119,992 円 361 円 の考え方 年次計画を持ち改正避時体館を回避設	(見込み 115, 5 0, 75 0, 00 0, 20 0, 00 17, 00 65, 1 2, ( 54, 3 22年度(目 338, 914 1, 023 平成20 目標 実績	D) 565 105 人人人 時間 570 182 090 398 標) 359	350,000	20 <b>* * * * * * * * * *</b>	21 成果指标 建成率(%)	22(目標) 票① 22(目標) 平成22年度
事業費【1】  人件 職員数 超業	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 可能日数 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口) 指標名 )保守管理による	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 時間 47, 230  2, 112 45, 118 20年度 359  131, 560 円 395 円  指標設定  老朽化の進む施設を修。股備の故障等に (平成21年度は、全備定期点検年のため	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957  2,090 40,867 21年度 358  119,992 円 361 円 の考え方 年次計画を持ち改正避時体館を回避設	(見込み 115, 8 0, 75 0, 00 0, 20 0, 00 17, 00 65, 1 2, ( 54, 3 22年度(目 338, 914 1, 023 平成20 目標 実績	A) 565 105 人人 人 時間 370 182 090 398 標) 359 円 円	350,000	20 <b>* * * * * * * * * *</b>	21 成果指 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	22(目標) 票① 22(目標) 平成22年度
事業費【1】  人件 職員数 超業 財源内訳 活動年 (************************************	考) +【2】)【A】 (手数料・使用料等) D活動実績)【B】 可能日数 スト(【A】/【B】 スト(【A】/人口) 指標名 )保守管理による	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円	(実績) 37, 480 9, 750 1. 30 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 人 0. 00 時間 47, 230  2, 112 45, 118 20年度 359  131, 560 円 395 円  指標設定  老朽化の進む施設を修。股備の故障等に (平成21年度は、全備定期点検年のため	(実績) 34,707 8,250 1.10 人 0.00 人 0.00 人 3.00 時間 42,957  2,090 40,867 21年度 358  119,992 円 361 円 の考え方 年次計画を持ち改正避時体館を回避設	(見込み 115, 5 0, 75 0, 00 0, 20 0, 00 17, 00 65, 5 2, 0 54, 5 22年度(目 338, 914 1, 023 平成20 目標 実績	A) 565 105 人人 人 時間 370 182 090 398 標) 359 円 円	350,000	20 <b>* * * * * * * * * *</b>	21 成果指标 建成率(%)	22(目標) 票① 22(目標) 平成22年度

	市の問		市の関与が必要な理由										評価			
			1	2	3	4	5	6	7		8	9	必要性	分析・評価の説明		
	関与の必		法令上 の義務	受益者 が不特 定多数	最低限 の生活 水準を 確保	市民の 不安を 解消	経済的	民間だ けでは 負担しき れない	民間が けでは 供給を 足	ま f 下 f	ドの物 色等る ド内タ ト発(	を にも受 外 益があ	有	構成施設がすべて市直営であり、施設機能等の質について複数の法令で水準が規定されている。また、緊急時に避難場所として円滑な運営が求め		
	要 性			0		$\circ$								られているため。		
	視点 分析のためのチェック点						はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明						
			市民ニーズが高い						V			直接市民	ニーズがま	ある業務ではないが、各		
			市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない											利用者が多いため、施設		
			社会情勢の変化に対応している							V				の管理項目である本事業に場合、最悪、長期休館		
	妥当	当性	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない							V		となる可	能性があり	の、影響が大きい。 上経過するため、バリア		
			国・府の事業と重複していない									フリー化・	や、IT対	対応などの分野に対して		
			事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい						V			]はさらに	推進する。	必要が感じられる。		
			緊急性が認められる								✓					
			単位コストが適切である(経年、他市比較など)								V			は、各構成施設が、それっており、総合センターと		
			受益者負担の割合は適当である								V			:場にない。		
١,			人員を削減する余地がない						V			現在は、年	F末年始以	外休館日が無いため、修		
分析	` ■ 効ዻ	軽性.	事業費を削減する余地がない											:日程で組むしかなく、週ことなどにより、施設の		
•			簡略化できる方法や手段がない								V	修繕もしる	やすく、光	熱水費等のコスト抑制、		
評価	7		市の他事業と重複していない								V			とができるなど、事業費		
				(民間委託、 余地がない		シンティア、	PFIなど) の	活用につい	, $\Box$		V		できると思	•		
			上位の施策(目的)が明確である								V		• •	ーズに活動できるよう、 を見極めるなどしている		
	有效	<b>勃性</b>	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である						<u> </u>		V			るため、対象が保健福祉		
	1377		成果を向上させる余地がない							Ш	Ш	部、生涯:	学習室両部	部門にまたがり、上位施		
			市民の視点にたってサービスが提供されている						V	Ш	Ш	策が判然	とし難い。			
			事業の企画、立案に市民が参加している							Щ	$\square$	-				
	協賃	動性し	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている						뿌	Щ	V	ł				
			事業の実施について積極的に市民の意見を反映している						井片	片	V	-				
			事業の実施に市民の参加、協力が得られている  成用に持つ日標値は適正である。						ᆣ			施設性能	が維持され	1 ている		
	(李 E		成果指標の目標値は適正である 						<u> </u>	Н	片	地段 工化。	₩±14 C 4			
	廷ル		成果指標は前年度より向上している							H	H	1				
H				る前十次の		v ··v			V		Ш	<u> </u>				
		総合	評価 													
		V	☑ 拡大·充実 □ 現状維持 □ 方法改善 □ 民営化·民間委託 □ 縮小 □ 廃止·休止 □ 完了													
	担业	評価	の理由													
			南の森総合センターは、不特定多数の市民が気軽に利用できる施設であるため、年間計画により維持管 、運営を実施している。また、緊急を要する設備修繕には利用者に理解を得ながら適宜対応しているが、													
	戸評	老杯	朽化により、修繕費が上昇傾向にある。													
	価	今後	後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)													
			<ul><li></li></ul>													
	<u>-</u>	総合	評価							評価	田山	r 意見	000000000000000000000000000000000000000			
	1] 道	TOTAL	o i pini							P I HT						
	本		- 拡太・党実 : □ : 現状維持 : □ : 方法改善													
	部。															
	行革本部評価		』 民営化· 民間委託 ■ 縮小 : : ■ : 廃止·休止 : ■ : 完了 :													